

第 840 回学内演奏

2024. 12. 17 (火) 10 : 45 ~ 演奏ホール

智内威雄氏によるピアノ演奏とお話

【講演内容】

- ・局所性ジストニアという病：無限の可能性との出会い
- ・「左手のアーカイブ」プロジェクト：芸術振興事業について
- ・「左手のピアノ国際コンクール」：教育福祉事業について
- ・未来のピアノ音楽：「街を子ども達の音楽で彩ろう」プロジェクト

【演奏曲目】

♪ 古典的な左手のピアノ曲
スクリャービン／前奏曲と夜想曲 作品9

♪ 日本現代音楽協会で募集した楽曲
近藤浩平／「声明とコラールの記憶」左手のために 作品 225
諸橋玲子／あわひ II for piano (left hand)

♪ 子どもたちと作った楽曲
大阪府箕面市の子どもたちと作った楽曲
埼玉県蕨市の子どもたちと作った楽曲



～プロフィール～

智内 威雄 Chinai Takeo

左手のピアニスト 智内威雄（ちないたけお）

左手のピアノ音楽による芸術振興事業、教育福祉事業を手がける。関西テレビ、NHK などが複数のドキュメンタリー番組を制作放送。神戸アートアワード大賞、Jasrac 音楽文化賞、たかじんアワード、埼玉県蕨市けやき文化賞を受賞。大阪府箕面市特命大使、埼玉県蕨市 PR 大使。太郎次郎社、音楽之友社より書籍が出版される。「左手のアーカイブ」プロジェクト代表、一般社団法人ワンハンドピアノミュージック代表理事、東京音楽大学非常勤講師としてレッスンのほか、演奏会等の企画・運営を実践を通して教える授業などを担当する。22年に神戸新聞に全8回のコラム、24年に共同通信社配信に全12回のコラムの連載を担当する。18年に世界初の「左手のピアノ国際コンクール」を主催し、21年、25年と開催を重ねている。音楽と社会との接点を芸術と福祉の観点で取り組んでいる。